(2) 谷渡りルートの開通日と観察会、分岐名について

7月14日の荒刈り、7月31日の道つけを経てルートが確定し、歩けるようになりました。しかし、一部に簡易の階段をつける予定があり、公式の開通はまだ先になります。

開通の際は、お披露目会を兼ねた谷渡りルート観察会を開催したいと思います。その際は事前にプレスリリースを行い告知をします。

日時については紅葉の時期(10月後半)を考えています。

【谷渡りルート概要】

谷渡りルート(赤線)の全長は約930m。今までのルートにはない、木と木の隙間を縫うように歩くので、木と人の距離が近いのも特徴です。

またルートのほとんどが僅かに傾斜していること、上がり下りが続くことから比較的体力が必要となります。

山腹のやや湿地性の土壌なので、大きなコブシやヤチダモなどがあり、春にはバイケイソウやカタクリ、オオバナノエンレイソウなどの群落を見ながら歩けます。また、スキー場跡のロープトウや二次植生(萌芽林)、不思議な石積みなども見られます。

【谷渡りルート確定図】



●また、突哨山口から登って 200m 地点と、稜線上に一力所、分岐名を募集しています。現在、候補としてでているのは「谷渡り分岐」のみ。決定後、表示板の新設が必要です。